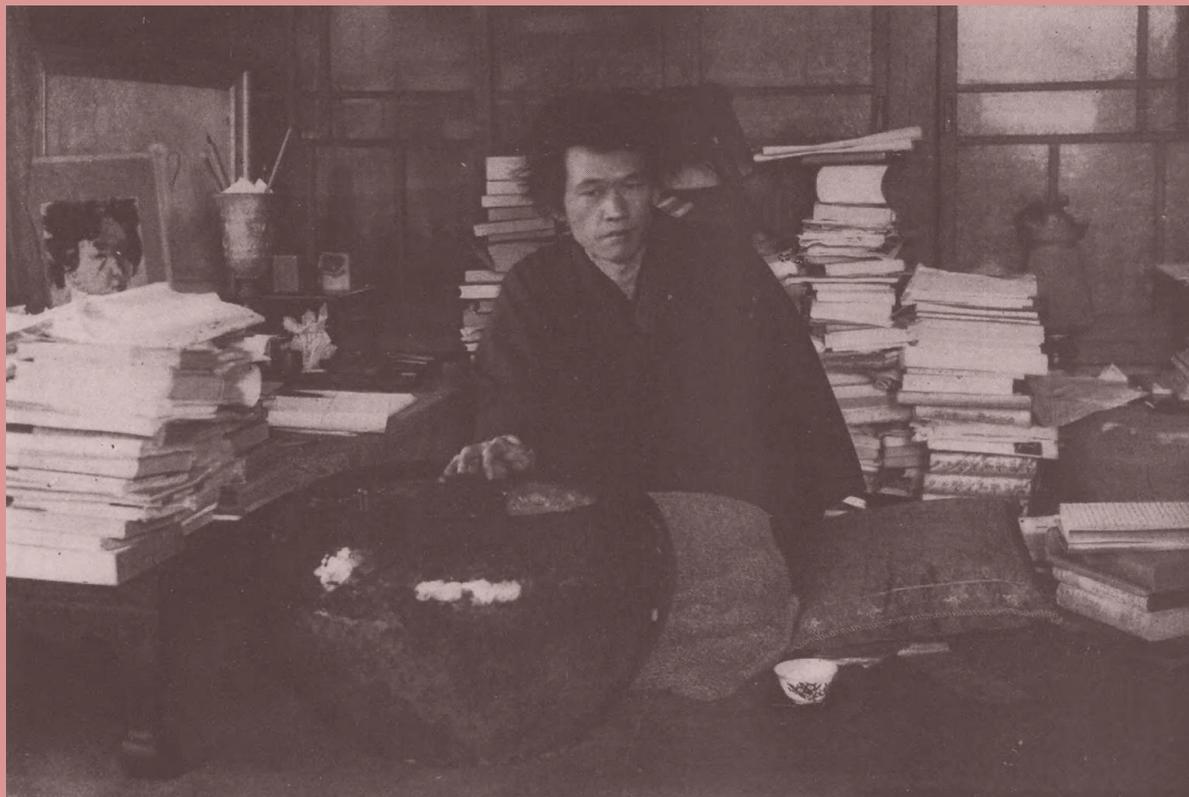


第1回～第25回 大分県民芸術文化祭参加行事

# 横光利一俳句大会 25周年記念

## ～特選句集成～



「書齋に於ける横光利一氏」『書物展望』昭和9年6月号より

平成11年～令和5年

1999～2023

### 宇佐市民図書館

主催／宇佐市・宇佐市教育委員会・豊の国宇佐市塾  
後援／大分県・大分県民芸術文化祭実行委員会・NHK 大分放送局  
OBS 大分放送・TOS テレビ大分・OAB 大分朝日放送

## 二十五周年を迎えて

「横光利一俳句大会」は生誕百年記念行事の一環で、平成十一年（一九九九年）にスタートしました。正確には、前年が生誕百年に当たりましたが、その年から実施してきた記念行事の関連行事として、二か年にわたり「生誕百年」と銘打ったのでした。この時の主催は豊の国宇佐市塾で、当時は宇佐市長が塾長をつとめていました。翌年からは、宇佐市、宇佐市教育委員会、豊の国宇佐市塾、三者連名の主催事業として継承することとなり、宇佐市民図書館が事務局を担当し、現在に至っています。

宇佐市ゆかりの小説家である横光利一を顕彰するにあたり、俳句大会を提案してくださったのは、当時、鎌倉文学館の館長を務めておられた清水基吉先生でした。清水先生は横光利一の愛弟子で、小説家として活躍するかたわら、俳人としても名を成しておられました。横光利一がたくさんの俳句を残しており、門下から多くの俳人を輩出したこともあり、俳句ならば、小説よりも気軽に応募でき、大人から子どもまで、たくさんの参加が見込める。市民の創作活動を支援することで地域文化の振興にも寄与することができる。全国から応募があれば宇佐市のPRにも役立つ。それらが提案の理由でした。そして、自ら選考委員も引き受けてくださり、別府でご活躍の倉田紘文先生にも協力をお願いし、以降、倉田先生の全面的な援助により継続することができました。

清水先生亡きあと、作家の立松和平先生（平成二十〇二十一年）、文芸評論家の村上護先生（平成二十二〜二十四年）を後任の選者を迎え、倉田先生は平成二十五年の第十五回まで、十五年の長きにわたり、この大会を支え続けてくださいました。

平成二十六年の第十六回からは、福岡を拠点にご活躍の野中亮介先生をお迎えし、句集も多く出されている写真家の浅井慎平先生にも審査をお願いし、現在に至っています。

二十五年間の応募総数は十八万句を超え、応募人数も累計七万人に届こうとしています。四半世紀の長きにわたり、いかに多くのみなさまがこの大会を育ててくださったかを実感するとともに、改めて心より御礼申し上げます。

二十五周年を記念して、「特選句集成」（Web版）を作成いたしました。今後とも、本大会へのご支援をお願い申し上げます。

令和5年12月9日

宇佐市民図書館

## 「横光利一俳句大会」表彰式

### 「式次第」の例

- 一、開会
  - 一、主催者あいさつ
  - 一、表彰状授与(特選・秀作・当日句)
  - 一、受賞のことば(入賞者代表)
  - 一、講評 野中亮介氏(選者)
  - 一、閉会
- ※閉会后、記念写真撮影

#### ■現在の選者■

浅井慎平氏 昭和 12 年、愛知県生まれ。写真家・俳人。句集に『二十世紀最終汽笛』、『あれから何処へ』などがある。平成 27 年、西東三鬼賞(最優秀)受賞。

野中亮介氏 昭和 33 年、福岡県生まれ。俳人。俳人協会理事。俳誌『花鶏』(あと)主宰。令和 3 年、句集『つむぎうた』で第 60 回俳人協会賞受賞。

## 横 光 利 一 Riichi Yokomitsu (1898~1947)

宇佐出身の父・横光梅次郎と伊賀(現・三重県伊賀市)出身の母・こぎくとのあいだに、父の仕事先であった福島県で生まれた(利一の本籍は生涯宇佐にあった)。

菊池寛に認められ、川端康成を紹介されて親友となる。新感覚派文学のリーダーとして、昭和初期からめざましい活躍をし、昭和十年代には「文学の神様」と称された。

代表作に「日輪」、「上海」、「機械」などがある。また、半生をかけて書き続けた未完の大作「旅愁」の後半に主人公が故郷の九州を訪ねる場面があり、そこには宇佐の自然や人々とのふれあいが描かれている。

友人・知人に俳人が多く、自らも熱心に句作をし、小説の中にも盛り込んだ。また、句会「十日会」を主宰し、俳人の水原秋桜子や石田波郷らが参加したほか、門人の石塚友二や清水基吉は、小説家のかたわら俳人としても活躍した。

1998年に生誕百年を迎え、伊賀市(三重)、世田谷区(東京)、宇佐市、鶴岡市(山形)など、全国のゆかりの地であいついで記念事業が行われ、以来、各地の交流が続けられている。「横光利一俳句大会」も、宇佐市の生誕百年記念事業の一環として始められ、生誕120年目にあたる 2018 年の表彰式は、「国民文化祭おおいた 2018」の分野別事業として、規模を拡大して実施した。2023年度で25周年を迎えた。

第一回 横光利一俳句大会 入賞作品 平成十一年(一九九九年)

【一般の部・特選】 十六句

大分県知事賞

流灯の千をみちびく一つかな

福島 胖 新宿区

宇佐市長賞

春深し旅愁のときは胸病めり

出光喜美子 豊後高田市

宇佐市議会議長賞

梅雨冷えの棚に古びし利一集

小澤徳二郎 川越市

宇佐市教育長賞

美しき言葉でしめる夏式辞

黒瀬輝子 北島町(徳島)

豊の国づくり運動協議会長賞

一さいをまろく納めて露涼し

永山昌子 宇佐市

大分県宇佐両院地方振興局長賞

通夜の座に拭く汗とも涙とも

安部 清 宇佐市

NHK大分放送局長賞

「日輪」を風にひもとく昼寝かな

中西義嗣 明和町(三重)

OBS大分放送賞

鮎落ちて水に疲れの見えにけり

呉羽 貢 長野市

TOSテレビ大分賞

湖をめつた打ちして男梅雨

羽田野晶子 大分市

OAB大分朝日放送賞

セミの声耳にして思う父の手話

三瀬和美 行橋市

清水基吉選者賞

時鳥私に何か叫んでる

堀 嵩典 竹田市

城跡に建つ文学碑風薫る

松岡芳子 宇佐市

わが友も利一といへり横光忌

木村三郎 津市

倉田紘文選者賞

単帯針一筋に子を育て

井上美也

深谷市

秋風や大佛さまに恋をして

中原照子

京都市

鷺草の群れにはなるる一花かな

阿部嬉子

大分市

【中学生以下の部・特選】 十句

大分県知事賞

教室が明るくなつた衣更え

池田直子

宇佐市(中3)

宇佐市長賞

クモの巢に雨のしずくがつかまつた

安藤美郷

大野郡(小6)

宇佐市議会議長賞

六月のプールびらきに雨が降る

浜井和也

宇佐市(11歳)

宇佐市教育長賞

あさがおのヒラヒラドレスきれいだな

田中なるみ

宇佐市(小4)

豊の国づくり運動協議会長賞

地球儀の海まつきおに夏休み

新目良太

帯広市(15歳)

大分県宇佐両院地方振興局長賞

高い空麦わらぼうし飛んでゆく

恵藤真実

院内町(中1)

NHK大分放送局長賞

板ばしの下をながれるたきの水

大倉竜一

玖珠町(小3)

OBS大分放送賞

学校へ続く畔道田植道

久保慧見子

筑後市(小6)

TOSテレビ大分賞

白球をおいかけぼくの夏がくる

永松史朗

日田市(12歳)

OBS大分朝日放送賞

チューリップうたのとおりにさいている

伊藤 彩

三重県(小1)

第二回 横光利一俳句大会 入賞作品 平成十二年(二〇〇〇年)

【一般の部・特選】 十句

横光利一俳句賞	巫女の髪涼しく束ね利一の忌	金子三起子	長崎県
大分県知事賞	三尺寝して今生に目覚めをり	徳永球石	大分市
宇佐市長賞	菊日和指の間に風通す	馬場公江	東京都
宇佐市議会議長賞	星涼し亡夫を待たせてをりにけり	河野てる代	福岡県
宇佐市教育長賞	開かれし扇子の中の鯉泳ぐ	吉江充慶	群馬県
豊の国づくり運動協議会長賞	蟻歩む走つてゐるのかも知れず	田島良生	埼玉県
大分県宇佐両院地方振興局長賞	旅愁とは郷愁に似ていわし雲	藤本さなえ	兵庫県
倉田紘文選者賞	道しるべハミングをすしてついで行く	佐藤千代美	宇佐市
清水基吉選者賞	雨音に旅愁始まる利一の忌	奥山真由美	北海道
豊の国宇佐市塾賞	やまなみもしまなみも旅利一の忌	滝村力	高知県

【中学生以下の部・特選】 十句

横光利一俳句賞

香り摘む腕いっぱい  
のラベンダー

鷹野雅史

埼玉県(中3)

大分県知事賞

にいさんの九九がきこえるなつやすみ

伊東 彩

三重県(小2)

宇佐市長賞

東京にひとりで行った夏休み

高木花鈴

津久見市(小5)

宇佐市議会議長賞

二学期になつても心なまけてる

島田 茜

宇佐市(小6)

宇佐市教育長賞

ろ天湯に星がいっぱい夏休み

藤川佳子

大分市(小4)

豊の国づくり運動協議会長賞

ほおずきをもみつマンガ読んでいる

大矢智弘

愛知県(小3)

大分県宇佐両院地方振興局長賞

授業中入道雲が顔を出す

河野美菜

佐伯市(中2)

倉田紘文選者賞

声援に応えられずに夏終わる

三浦 瞳

大分市(中3)

清水基吉選者賞

夏の海大きな波がぼくを呼ぶ

川辺辰郎

宇佐市(小6)

豊の国宇佐市塾賞

風鈴の音色が風に揺れている

衛藤美由紀

宇佐市(中3)

第三回 横光利一俳句大会 入賞作品 平成十三年(二〇〇一年)

【一般の部・特選】 十句

横光利一俳句賞

利一書くほどの恋なく夏終はる

延原令岱 吉井町(岡山)

大分県知事賞

朝涼や身を寄せて切る夫の爪

永山昌子 宇佐市

宇佐市長賞

湧き出づる水に磨かれ新豆腐

杉村凡裁 熊本市

宇佐市議会議長賞

鶏頭の列に降りたつ無人駅

利行知恵 国東町

宇佐市教育長賞

奥飛騨の一段稻架の稻架ぶすま

野原すみ子 井波町(富山)

大分県宇佐両院地方振興局長賞

男来て西行庵の障子貼る

路 清紫 榛原町(静岡)

宇佐市民図書館協議会長賞

さざ波の川のぼりゆく今日の秋

国廣喜一郎 宇佐市

豊の国宇佐市塾賞

康成も波郷も大樹利一の忌

安倍日出 宇佐市

清水基吉選者賞

腕組んで物思ひたる利一の忌

大塚雅彦 行田市

倉田紘文選者賞

大声を出せば崩れる白牡丹

佐藤吟秋 音更町(北海道)

【中学生以下の部・特選】 十句

横光利一俳句賞

せのびしておいしいぶどうとっている

原田梨佳子

宇佐市(小3)

大分県知事賞

手にのせてこんなにかげかぶと虫

伊藤 彩

御園村・三重(小3)

宇佐市長賞

少しずつ夏の力がうすれてく

松原 淳

宇佐市(中学)

宇佐市議会議長賞

ひまわりが姉さんの背も追い越した

高木花鈴

津久見市(小6)

宇佐市教育長賞

すなはまでおおなみこなみおにごっこ

佐藤晃平

宇佐市(小1)

大分県宇佐両院地方振興局長賞

雨降れば秋の気配が感じられ

渡辺理恵

宇佐市(中学)

宇佐市民図書館協議会長賞

秋の風吹く公園に立ち止まる

佐藤佑香

刈谷市(小6)

豊の国宇佐市塾賞

障子貼る母の手のひらのりだらけ

鷹野恵美

東秩父村(中1)

清水基吉選者賞

昼休みとんぼがプール独りじめ

佐藤友香

石巻市(小6)

倉田紘文選者賞

蝸やメールの数の増えてくる

油布有友美

竹田市(中2)

第四回 横光利一俳句大会 入賞作品 平成十四年(二〇〇二年)

【一般の部・特選】 十句

横光利一俳句賞

秋光祭尾根をそびらに利一句碑

小原信之 宇佐市

大分県知事賞

我影の一寸足らず日の盛り

紙田幻草 高田町(福岡)

宇佐市長賞

水子にも会いたき母の施餓鬼かな

後藤安喜江 富谷町(宮城)

宇佐市議会議長賞

職退いて街遠ざかる五月かな

福田たくみ 大分市

宇佐市教育長賞

夏木立心にもない別れ告げ

神垣恵理子 札幌市

宇佐両院地方振興局長賞

利一の碑たづね高きに登りけり

首藤勝二 大分市

宇佐市民図書館協議会長賞

学校は大きな空家法師蝉

佐藤義信 横浜市

豊の国宇佐市塾賞

葉裏より天道虫の現わるる

上野百人 大阪市

清水基吉選者賞

日輪に生きる手かざし利一の忌

平綿涼風 大和市

倉田紘文選者賞

夏帽子大きく振って別れけり

田中ひろこ 宇佐市

【小中学生の部・特選】 十句

横光利一俳句賞

ふんわりと麦わら帽子飛んでゆく

松本真沙子 宇佐市(中1)

大分県知事賞

あたらしいくつをおろして二ねんせい

宇都宮靖之 八幡浜市(小2)

宇佐市長賞

かき氷頭の中をぬけていく

上田敦子 宇佐市(中3)

宇佐市議会議長賞

にじが出てとどかないかと手をのばす

久保朝海 宇佐市(小2)

宇佐市教育長賞

Tシャツに夏の香りが染みついた

下野純奈 伊集院町・鹿児島(中3)

宇佐両院地方振興局長賞

手のひらでうろうろしてる天道虫

小川美幸 大分市(小6)

宇佐市民図書館協議会長賞

あさがおのつる伸びてきてたれている

今永吏七 宇佐市(中1)

豊の国宇佐市塾賞

最後まで遊び続けた夏休み

西小百合 宇佐市(小6)

清水基吉選者賞

春風に新たな気持ちのせて行く

阿部香緒里 杵築市(中3)

倉田紘文選者賞

ごほうびにプールの時間うれしいな

並松良汰 宇佐市(小4)

第五回 横光利一俳句大会 入賞作品 平成十五年(二〇〇三年)

【一般の部・特選】 十句

横光利一俳句賞

滴りの規則正しき水輪かな

渡邊いづみ 安岐町

大分県知事賞

木の橋のあと石畳木の实降る

小林正寿 千葉市

宇佐市長賞

黄檗の寺を抱きて山眠る

福田帆江 豊北町(山口)

宇佐市議会議長賞

本山にまさる末寺の蝉しぐれ

成瀬照子 春日井市

宇佐市教育長賞

戦など知らぬ向日葵咲きにけり

藤垣とみ江 宇佐市

宇佐両院地方振興局長賞

久闊を叙すや利一の忌の駅に

和田あきを 筑紫野市

宇佐市民図書館協議会長賞

大輪の無表情なる水中花

定別當明子 横浜市

豊の国宇佐市塾賞

サングラス妻と思へぬ顔となる

廣岡梅生 阿見町(三重)

清水基吉選者賞

新涼の風渡るなり利一の碑

清瀬善三 宇佐市

倉田紘文選者賞

人形のように母居り籐寢椅子

鈴木蝶次 大河原町(宮城)

【小中学生の部・特選】 十句

横光利一俳句賞

カブト虫ぼくの真上を飛んでいる

鶴成智史

宇佐市(小5)

大分県知事賞

波の音夏の暑さを忘れさす

伊藤英里

東員町・三重(中2)

宇佐市長賞

ふうりんでかぜのふくみちみつけたよ

河野結

宇佐市(小1)

宇佐市議会議長賞

扇風機いつもケンカのタネになる

大関綾

宇佐市(中1)

宇佐市教育長賞

しゃぼん玉広い世界に舞い上がれ

佐藤菜摘

埼玉県玉川村(中2)

宇佐両院地方振興局長賞

ベランダでおいしく食べるかき氷

近藤梓

宇佐市(小6)

宇佐市民図書館協議会長賞

みすずの詩暗唱をする冬の朝

すずきげんき

川之江市(小5)

豊の国宇佐市塾賞

風鈴の音にながされ夢の中

豊永有紀

宇佐市(中2)

清水基吉選者賞

あつすぎでべんきょうにみがはいらない

柴田優美

津久見市(小2)

倉田紘文選者賞

星空の流れる星に願ひ事

中山拳一

日出町(小6)

第六回 横光利一俳句大会 入賞作品 平成十六年(二〇〇四年)

【一般の部・特選】 一〇句

横光利一俳句賞

あたらしき風を通して青すだれ

大村数子 北九州市

大分県知事賞

点滴に縛られている日の盛り

佐藤道廣 音更町(北海道)

宇佐市長賞

遺されし言葉涼しき利一の碑

清瀬善三 宇佐市

宇佐市議会議長賞

水澄みて女無口となりにけり

斉藤真一 雄和町(秋田)

宇佐市教育長賞

駈けて来る青いリボンの夏帽子

田中博子 宇佐市

宇佐両院地方振興局長賞

大の字に寝て故里の夏座敷

畑尾美代子 君津市

宇佐市民図書館協議会長賞

利一の忌利一に似たる人に逢ふ

伊藤亜無 中野区

豊の国宇佐市塾賞

送り火や夫婦二人が残り居る

堀江寿満 広島市

清水基吉選者賞

少年の蛍少女の掌の中へ

川野忠夫 伊勢崎市

倉田紘文選者賞

Googleをつけて飛びこむ別世界

黒田麻奈未 大分市(高2)

【小中学生の部・特選】 十句

横光利一俳句賞

なつのうみフェリーおおきなくちあける

菅 雅弘

八幡浜市(小1)

大分県知事賞

ひまわりがまぶしい空を見上げてる

古賀稔幸

宇佐市(中3)

宇佐市長賞

鬼やんま山の勢いのせてくる

中下理奈子

三田市(中2)

宇佐市議会議長賞

セミの声ぼくの心も熱くする

橋爪康祐

宇佐市(小6)

宇佐市教育長賞

春風とともに流れる笑い声

町田亜沙美

玉川村・埼玉(中3)

宇佐両院地方振興局長賞

赤青の花火が空にとびちった

水田 希

岩国市(小3)

宇佐市民図書館協議会長賞

目の前を通りすぎてく真っ赤な葉

竹田津夏美

豊後高田市(中2)

豊の国宇佐市塾賞

涼しさを風鈴の音がきこってる

植松知未

宇佐市(中1)

清水基吉選者賞

かき氷おてんとさまが食べちゃった

奥田雅人

宇佐市(小4)

倉田紘文選者賞

サンングラスはずして父の顔になる

日田美江

佐伯市(小6)

第七回 横光利一俳句大会 入賞作品 平成十七年(二〇〇五年)

【一般の部・特選】 十句

横光利一俳句賞

老鶯に耳傾ける磨崖佛

新谷慶洲 上富田町(和歌山)

大分県知事賞

少年の大器晩成夏の夢

森若初恵 宇佐市

宇佐市長賞

初版本大事に抱へ利一の忌

平綿涼風 大和市

宇佐市議会議長賞

はたた神女の笑顔奪ひけり

稲葉草浪 大分市

宇佐市教育長賞

春近し風の結び目ほどけてく

土屋由紀子 札幌市

宇佐両院地方振興局長賞

生涯を旅愁の心昼寝覚

今岡久代 竹富町(沖縄)

宇佐市民図書館協議会長賞

カラフルな広告塔や夏木立

植弘芳子 宇佐市

豊の国宇佐市塾賞

夕顔の吹かれて闇の動きをり

利行千恵 国東町

清水基吉選者賞

かりがねの伊賀に利一の文学碑

倉田隆峯 伊勢市

倉田紘文選者賞

蓮の花析るかたちに膨らめり

永野美千代 古賀市

【小中学生の部・特選】 十句

横光利一俳句賞

消えてゆく花火のような僕の夏

永田健吾

宇佐市(中3)

大分県知事賞

赤とんぼくるくる回るかんらんしゃ

野澤美咲

宇佐市(小6)

宇佐市長賞

夕焼けに背を向けて歩く帰り道

斉藤麻衣

大分市(中3)

宇佐市議会議長賞

スズムシの声が夢まででてくるよ

長田結香

宇佐市(小6)

宇佐市教育長賞

迷ってる心を映すしゃぼん玉

岩田奈奈絵

ときがわ町・埼玉(中2)

宇佐両院地方振興局長賞

ひこうきで一人でかえる夏休み

堀川翔子

北区・東京(小3)

宇佐市民図書館協議会長賞

きつつきのノックの音に耳すます

内田有香

宇佐市(中2)

豊の国宇佐市塾賞

カブトムシちからくらべにさんかする

安東克敏

宇佐市(小2)

清水基吉選者賞

風鈴の声に誘われ夢の中

小原 亮

臼杵市(中1)

倉田紘文選者賞

夕立ちに追われグランドからっぽに

恵良崇寛

宇佐市(小3)

第八回 横光利一俳句大会 入賞作品 平成十八年(二〇〇六年)

【一般の部・特選】 十句

横光利一俳句賞

団欒といえども二人秋灯し

佐藤吟秋

河東郡(北海道)

大分県知事賞

影といふ見ゆる涼しさありにけり

原山英士

川崎市

宇佐市長賞

稲の香をひろげて雨の走りけり

樋口通子

宇佐市

宇佐市議会議長賞

秋高し利一の丘のモニュメント

藤垣とみ江

宇佐市

宇佐市教育長賞

新涼の数字を伸ばす万歩計

坂本叡子

津久見市

大分県北部振興局長賞

諦観は美德に非ず蝉時雨

安藝達也

鳴門市

宇佐市民図書館協議会長賞

一年の悔いを数える横光忌

山田 誠

横浜市

豊の国宇佐市塾賞

白式部紫式部奥の院

神谷美枝

北九州市

清水基吉選者賞

利一碑に佇みをりぬ白日傘

江田三峰

札幌市

倉田紘文選者賞

車椅子三世代押す紅葉狩

出口セツ子

箕面市

【中学生以下の部・特選】 十句

横光利一俳句賞

カブトムシ力づよきにあこがれる

大石 雅

宇佐市(小6)

大分県知事賞

全身で夏の日差しを受けとめる

緒方凛太郎

宇佐市(中3)

宇佐市長賞

つくしがねはかまをはいてでてくるよ

中嶋紗希

宇佐市(小2)

宇佐市議会議長賞

海峡のレトロの街の初つばめ

大林タマリ

北九州市(中3)

宇佐市教育長賞

かき氷赤青黄色の信号機

木下佳菜子

宇佐市(小5)

大分県北部振興局長賞

フルートに夏の香りを吹き入れる

濱島早紀

ときがわ町・埼玉(中3)

宇佐市民図書館協議会長賞

赤とんぼ影を落として飛んでいく

伊藤 愛

宇佐市(中2)

豊の国宇佐市塾賞

運動会チームワークで勝ってやる

小長航大

宇佐市(小4)

清水基吉選者賞

かきこおりだいすきだからなつがすき

前田莉果

宇佐市(小1)

倉田紘文選者賞

文字摺草らせん階段昇る花

早野星香

大分市(中3)

第九回 横光利一俳句大会 入賞作品 平成十九年(二〇〇七年)

【一般の部・特選】 十句

横光利一俳句賞

いちまひの秋簾風新しき

乗富悦子 柳川市

大分県知事賞

緑蔭を来る洋傘と洋杖と

永島忠良 市貝町(栃木)

宇佐市長賞

静けさをたたみて秋の扇かな

金澤澄子 函南町(静岡)

宇佐市議会議長賞

磐梯の全山見ゆる冷奴

柏村四郎 矢吹町(福島)

宇佐市教育長賞

帰省子の笑顔降りくる無人駅

恵良與志子 宇佐市

大分県北部振興局長賞

逢ふやうな別れるやうな踊かな

曾根新五郎 新島村(東京)

宇佐市民図書館協議会長賞

虫の音のとぎれてひとり仏の間

中村恵美子 奄美市

豊の国宇佐市塾賞

一言のその人柄の涼しかり

猪原アヤ子 大分市

清水基吉選者賞

露けさの未完の旅愁文学碑

清瀬善三 宇佐市

倉田紘文選者賞

パラソルの白が切り取る空の蒼

西森豊子 松山市

【中学生以下の部・特選】 十句

横光利一俳句賞

ひまわりが7こもさいたほいくえん

為成杏子

豊後高田市(幼稚園)

大分県知事賞

四階の窓万緑の山がある

谷瀬華菜

玖珠町(中1)

宇佐市長賞

秋空に私はいつも夢描く

相馬絵里

ときがわ町・埼玉(中2)

宇佐市議会議長賞

夏空の雲のベッドでねてみたい

森崎睦仁

宇佐市(小4)

宇佐市教育長賞

夢追って夕焼のした走り出す

安東栞理

佐伯市(中3)

大分県北部振興局長賞

すいか割り右に左に笑い声

渡辺凌子

宇佐市(小5)

宇佐市民図書館協議会長賞

打ち水のホースの先に虹の橋

矢野治仁

宇佐市(中3)

豊の国宇佐市塾賞

少年よ大志をいだけ夏休み

河野吉基

宇佐市(中2)

清水基吉選者賞

ホタルがねいっばいとんで星になる

松吉菜保

宇佐市(小3)

倉田紘文選者賞

パチパチと線香花火咲いている

金光美和

宇佐市(小6)

第十回 横光利一俳句大会 入賞作品 平成二十年（二〇〇八年）

【一般の部・特選】 十句

横光利一俳句賞	氣の向くままに秋風を歩きけり	古賀宣道	別府市
大分県知事賞	さわがしきほどに朝顔咲きにけり	福士謙二	黒石市
宇佐市長賞	書を曝す若き利一の初版本	藤井光子	伊賀市
宇佐市議会議長賞	釋奠や背筋伸ばした翁達	本郷民男	慶州市（韓国）
宇佐市教育長賞	打ち水が日課の父も七回忌	平田崇英	宇佐市
大分県北部振興局長賞	百歳の大きな耳や敬老日	岡崎カツエ	広島市
宇佐市民図書館協議会長賞	新涼の風渡り来る利一句碑	大森美代子	宇佐市
豊の国宇佐市塾賞	横光忌筆一本を購へり	久岡信夫	宇都宮市
立松和平選者賞	古時計正午たがわず終戦日	高崎正風	十日町市
倉田紘文選者賞	アルプスの一期一会の星月夜	熊谷すえ子	福智町（福岡）

【中学生以下の部・特選】 十句

横光利一俳句賞

送り火をじつとみつめる祖母の顔

後藤彰吾

大分市(中3)

大分県知事賞

青空の心となりし渡り鳥

清水雄哉

鹿屋市(中3)

宇佐市長賞

赤とんぼ私の前でちゅうがえり

久保咲月

宇佐市(小4)

宇佐市議会議長賞

夕立で土のおいが広がった

金森象きんぎやう

宇佐市(中3)

宇佐市教育長賞

ひがん花火火のような色形いろかたち

水田大晴 岩国市(小3)

大分県北部振興局長賞

虹を見た心の中が晴れてきた

久恒佳苗

宇佐市(中1)

宇佐市民図書館協議会長賞

コオロギが朝から夜までないている

為成真子まこと

豊後高田市(小5)

豊の国宇佐市塾賞

セミたちが合唱団を作った

長野梨奈

宇佐市(中3)

立松和平選者賞

すすきのほおいでおいでとあきをよぶ

小野伴成ばんせい

宇佐市(小2)

倉田紘文選者賞

ヒンヤリといちごのお山かき氷

前川珠璃しゅり

宇佐市(小1)

第十一回 横光利一俳句大会 入賞作品 平成二十一年(二〇〇九年)

【一般の部・特選】 十句

横光利一俳句賞

生涯の夢の点滅秋螢

今岡緋沙

竹富町(沖縄)

大分県知事賞

みほとけの指の先より秋のこゑ

坂井愛子

北九州市

宇佐市長賞

ひぐらしを鎮め一番星の出づ

阿部寿岳

竹田市

宇佐市議会議長賞

晩学に利一の一書秋深む

藤垣とみ江

宇佐市

宇佐市教育長賞

郷に入り郷に従ふ水中花

多治見照子

美濃加茂市

大分県北部振興局長賞

緑また緑の上を風流れ

フランク好恵

ロンドン市

宇佐市民図書館協議会長賞

一村を眠りへ誘ふ虫浄土

天野北斗

八王子市

豊の国宇佐市塾賞

公園のジヤングルジムに小鳥来る

大江正人

中津市

立松和平選者賞

新涼の風を佛間に通しけり

大隈草生

宇佐市

倉田紘文選者賞

ふりかへることも大事と法師蟬

小濃よし子

京都市

【中学生以下の部・特選】 九句

横光利一俳句賞

虹をみて心の中も晴れだした

金田朋也 宇佐市(小6)

大分県知事賞

夏のくも生まれこぎょうは海なんだ

鈴木セナ 釜石市(小2)

宇佐市長賞

タンポポは春の合図の司令官

仲健太郎 宇佐市(小6)

宇佐市議会議長賞

新緑の池にゆれてる金閣寺

三栖大生 鳴門市(小4)

宇佐市教育長賞

学校の窓から見える春がすみ

中野祐菜 宇佐市(小6)

大分県北部振興局長賞

すみつこに小さなすみれ咲き誇る

氏田千尋 宇佐市(中1)

宇佐市民図書館協議会長賞

せみの声ぼくの宿題応えんだ

佐藤祐輔 宇佐市(小5)

豊の国宇佐市塾賞

縁側でせみの合唱独り占め

藤野修太郎 川越市(中3)

立松和平選者賞

ひまわりが子供の方を向いている

筒井祐吏 大分市(中2)

第十二回 横光利一俳句大会 入賞作品 平成二十二年(二〇一〇年)

【一般の部・特選】 十句

横光利一俳句賞

手折りしは母への土産吾亦紅

岩野富士男 豊後高田市

大分県知事賞

晩夏かな葉は裏返り風誘う

フランク好恵 ロンドン市

宇佐市長賞

一枚の青空はじきゆく日傘

永野美千代 古賀市

宇佐市議会議長賞

本籍は神仏の里燕去ぬ

中尾豊子 大分市

宇佐市教育長賞

しゃぼん玉吹きて気ままな旅に出る

大塚雅彦 行田市

大分県北部振興局長賞

里山に半分かくれ遠花火

森 京子 上富田町(和歌山)

宇佐市民図書館協議会長賞

全山の音消し滝の落ちにけり

本多延子 岡山市

豊の国宇佐市塾賞

俳縁や一期一会の利一の忌

田中弘華 宇佐市

村上 護選者賞

秋の灯に親し未完の旅愁かな

藤垣とみ江 宇佐市

倉田紘文選者賞

余生とは余白のいのち帰り花

山本 鍛 旭川市

【中学生以下の部・特選】 十句

横光利一俳句賞

夕顔のようなドレスを着てみたい

古川絢佳

中津市(中1)

大分県知事賞

夏休み宿題の山夢にまで

七森きらさ

宇佐市(小6)

宇佐市長賞

にじのはしわたってみたいそらのくに

山村翔太

宇佐市(小1)

宇佐市議会議長賞

夏になり大いそがしのつばめさん

秋吉景太

宇佐市(小4)

宇佐市教育長賞

スズムシの合唱風にのってくる

河野智春

宇佐市(中1)

大分県北部振興局長賞

白くなるおしろい花の黒い種

佐藤百夏

宇佐市(小6)

宇佐市民図書館協議会長賞

七夕にきれいな川が流れます

二村海

小川町・埼玉(中2)

豊の国宇佐市塾賞

ひまわりがもうすぐ空にとどきそう

中村美岬

宇佐市(小4)

村上 護選者賞

流れ星今動き出す僕の夢

富田直哉

宇佐市(中3)

倉田紘文選者賞

水やりのおれいににじのプレゼント

森本秀香

宇佐市(小3)

第十三回 横光利一俳句大会 入賞作品 平成二十三年(二〇一一年)

【一般の部・特選】 十一句

横光利一俳句賞

少年の利一も越へし雪解川

井上友二 鈴鹿市

大分県知事賞

大いなる風のでのひら揚雲雀

山下奈美 静岡市

宇佐市長賞

新涼の朱の大鳥居くぐりけり

猪原アヤ子 大分市

宇佐市議会議長賞

いつわりもいたわりのうち合歡の花

野崎麻衣 秩父市

宇佐市教育長賞

水打ってこころやさしくなりにけり

中下重美 丹波市

大分県北部振興局長賞

鎮魂の海へ打ち込む盆太鼓

木村一枝 大崎市

宇佐市民図書館協議会長賞

百年の双葉生家の夏座敷

安倍日出 宇佐市

豊の国宇佐市塾賞

ストローはマジシャンシャボン玉飛ばす

神谷美枝 北九州市

村上護選者賞

然り気なく一期一会の西日かな

郭 大基 慶州市(韓国)

倉田紘文選者賞

大きく揺れて桐一葉窓よぎる

平田香蓮 宇佐市

生誕百年双葉山賞

藁葺の横綱生家小鳥来る

田中ひろこ 宇佐市

【中学生以下の部・特選】 十一句

横光利一俳句賞

被災地に願いを込めて流れ星

鈴木杏菜

草津市(中3)

大分県知事賞

ほうせんかいろんな色のパラシュート

林 遥華

宇佐市(小5)

宇佐市長賞

ばあちゃんの竹の子届く里の味

岩崎里沙

小川町・埼玉(中1)

宇佐市議会議長賞

れんしょうの双葉の手のひらくまのよう

岡本拓巳

宇佐市(小3)

宇佐市教育長賞

ねこじやし風と一緒にどつてる

古川雄登

中津市(小4)

大分県北部振興局長賞

ひぐらしの声にあせて宿題す

安倍敦哉

宇佐市(中2)

宇佐市民図書館協議会長賞

はっけよいのこったのこったやせ蛙

亀井日南子

大分市(中2)

豊の国宇佐市塾賞

しろいせんむかってはしるうんどうかい

山本隼大

伊賀市(小1)

村上護選者賞

夏空に広がる雲に夢のせて

清永恵司

宇佐市(小5)

倉田紘文選者賞

ブランコで入どうぐもまでとどくかな

小松屋銀河

宇佐市(小2)

生誕百年双葉山賞

「よしいけ」とすもう見ながらおじいちゃん

加来緋奈乃

宇佐市(小2)

第十四回 横光利一俳句大会 入賞作品 平成二十四年(二〇二二年)

【一般の部・特選】 十句

横光利一俳句賞

神託の社に拾ふ落し文

荒牧素子

宇部市

大分県知事賞

遺されし文の親しき利一の忌

清瀬善三

宇佐市

宇佐市長賞

小流れの石に影置く秋の蝶

渡邊匡四郎

国東市

宇佐市議会議長賞

信楽のためきこぞって日向ぼこ

吉沢道夫

長野市

宇佐市教育長賞

くるくくと水を誘ひて芋水車

村山志水

富山市

大分県北部振興局長賞

広重の雨は斜や驟雨くる

今岡緋紗

竹富町(沖縄)

豊の国宇佐市塾賞

一枚の空みずいろの水の秋

小川輝子

飯塚市

村上護選者賞

洋装も和装も渋き利一の忌

安倍日出

宇佐市

倉田紘文選者賞

大きな手夢をつかんで春を待つ

江口さやか

中津市(高1)

生誕百年双葉山賞

木鶏忌心技一体家訓とす

山下雄子

大分市

【中学生以下の部・特選】 十句

横光利一俳句賞

にゆうどうぐもふたばのようにつよそうだ

河野有紗

宇佐市(小1)

大分県知事賞

のど元を歌って通る氷水

波多野頌悟

由布市(小5)

宇佐市長賞

秋の蚊の忍者みたいにしのはび寄る

古川絢佳

中津市(中3)

宇佐市議会議長賞

ツバメの子早く飛んでけ大空へ

伊藤史寛

日出町(中2)

宇佐市教育長賞

ふらこゝの青空を蹴り雲を蹴り

三栖勇輝

鳴門市(中2)

大分県北部振興局長賞

夏休み宿題完璧夢の中

荒巻百雲

宇佐市(中2)

豊の国宇佐市塾賞

校庭でひまわりいつも笑ってる

安部達哉

宇佐市(小6)

村上護選者賞

ひまわりやあなたのせたけ世界一

為成杏子

豊後高田市(小5)

倉田紘文選者賞

わし雲追い越し歩く土手の道

堀越恵未奈

小川町・埼玉(中3)

生誕百年双葉山賞

れんしょうぼくのカブトもふたば山

寺一颯大

宇佐市(小2)

第十五回 横光利一俳句大会 入賞作品 平成二十五年(二〇一三年)

【一般の部・特選】 十一句

横光利一俳句賞

八方の風の歌聴く立葵

本郷民男 慶州市(韓国)

大分県知事賞

余生尚樂しむ一書利一の忌

藤垣とみ江 宇佐市

宇佐市長賞

冬囲いしながら冬に囲まれり

西岡知泰 滝川市

宇佐市議会議長賞

秋日傘嚙をすれば現はるる

小田祥子 津久見市

宇佐市教育長賞

二才児とアイスクリーム分け合いぬ

宮下耀子 福生市

大分県北部振興局長賞

万緑に差し上げられし天守閣

三栖ツユコ 鳴門市

宇佐市民図書館協議会長賞

夏空にせまってくるよ雨の音

森崎睦仁 宇佐市(高1)

豊の国宇佐市塾賞

形見なる母のかんざし雁渡る

荻原都美子 秋田市

倉田紘文選者賞

色鳥の胸のふつくらしてをりし

阿部寿岳 竹田市

倉田紘文選者賞

秋風や千年杉の梢より

阪口桂香 堺市

【中学生以下の部・特選】 十句

横光利一俳句賞

じいちゃんの笑顔が見えたぼんおどり

高月雪花

宇佐市(小5)

大分県知事賞

鳥帰る空描くための青絵の具

大林茶子

北九州市(中1)

宇佐市長賞

ハウセンカ指の先から種とんだ

室陽斗

宇佐市(小3)

宇佐市議会議長賞

戦争のむなしさ語る石碑たち

佐藤圭

竹田市(中3)

宇佐市教育長賞

夏空の星座の世界行きたいな

西茉紘

宇佐市(小6)

大分県北部振興局長賞

梅雨明けの土の香りと日の光

首藤里菜

大分市(中3)

宇佐市民図書館協議会長賞

あさがおがつぼみぐるぐるさくようい

末貞怜子

宇佐市(小1)

豊の国宇佐市塾賞

夏の日の思い出つまった麦わら帽子

河合優希奈

宇佐市(中2)

倉田紘文選者賞

太陽とひまわりさんが笑いつこ

為成杏子

豊後高田市(小5)

倉田紘文選者賞

一輛車二輛車いくぞ青田中

佐藤高史郎

由布市(小6)

第十六回 横光利一俳句大会 入賞作品 平成二十六年(二〇一四年)

【一般の部・特選】 十一句

横光利一俳句賞	ひとり去りひとり生まれて夏座敷	石井かおり	日田市
大分県知事賞	磨崖仏壁より出でて月の中	益田竜昇	大分市
宇佐市長賞	満月や特攻跡にあますなく	植田桂子	高松市
宇佐市議会議長賞	地震の地のはらわた熱き鮎の膳	関光子	福岡市
宇佐市教育長賞	ふるさとへ開く改札雲の峰	井ノ口睦子	中津市
大分県北部振興局長賞	ピラルクと高層階に住む男	多田淑子	東広島市
宇佐市民図書館協議会長賞	まだ落ちぬ夕日水蜜桃を手に	荻原都美子	秋田市
豊の国宇佐市塾賞	蛇穴を出づれば宇佐の大社	富川泉子	大分市
浅井慎平選者賞	夏の日の軍服脱がぬ遺影かな	北内天坊	小松島市
野中亮介選者賞	山の子に海酸漿の土産かな	富尾和恵	大分市
平和のともしび賞	瞳なきマネキンばかり敗戦日	水岡芳子	長崎市

【中学生以下の部・特選】 十一句

横光利一俳句賞

図書館の貸し出しカードと夏帽子

水流つるゆうこ 鹿児島市(中3)

大分県知事賞

どの下駄もホテル見てきて濡れている

前原ちひろ 国東市(中2)

宇佐市長賞

自転車でとんぼの群れを真つ二つ

森本秀明 宇佐市(小3)

宇佐市議会議長賞

扇風機帰った父の方をむく

矢坂みなみ 宇佐市(中3)

宇佐市教育長賞

町中が黙ってしまふ暑さかな

木下範大 国東市(中2)

大分県北部振興局長賞

夕立のしずくが花を光らせる

落合捺稀 宇佐市(小6)

宇佐市民図書館協議会長賞

風鈴に耳かたむける小鳥かな

岡島 毅 伊賀市(小6)

豊の国宇佐市塾賞

すずしげに泳ぐ金魚を見てすずむ

藤井菜奈 宇佐市(中3)

浅井慎平選者賞

天の川海の南へ流れけり

村上一騎 宇佐市(中3)

野中亮介選者賞

夏の夜一つとなりで笑う君

奥村理紗子 宇佐市(中3)

平和のともしび賞

ひまわりの笑顔なくした黒い空

鳴海 舞 宇佐市(中2)

第十七回 横光利一俳句大会 入賞作品 平成二十七年(二〇一五年)

【一般の部・特選】 十句

横光利一俳句賞

かりがねの 一氣に下る月の道

赤堀ふみ 掛川市

大分県知事賞

霾るや 転校生の頃の空

藤崎由希子 宗像市

宇佐市長賞

行く先は告げずに来たり久女の忌

延寿寺富美 北九州市

宇佐市議会議長賞

音ひとつなき大空や敗戦忌

安倍日出 宇佐市

宇佐市教育長賞

戦争に千の証言時鳥

中尾豊子 大分市

大分県北部振興局長賞

囀や日増しに高き水の音

荒卷勝郎 上毛町(福岡)

浅井慎平選者賞

余生とは言はぬ漢の祭足袋

安部紀久子 豊後高田市

野中亮介選者賞

縄跳びをしながらデモについて来る

牧野弘志 長崎市

平和のともしび賞

顔よぎる遮断機の影終戦日

中山幸枝 篠栗町(福岡)

HANAMIZUKI賞

Hanamizuki in exchange for cherry trees blossoms of friendship

Keith Simmonds - France

【中学生以下の部・特選】 十句

横光利一俳句賞

自転車のサドルを五センチ上げた夏

森本秀明

宇佐市(小4)

大分県知事賞

肩車あと一センチのさくらんぼ

森すずか

小川町・埼玉(中2)

宇佐市長賞

面一本とられて終わる僕の夏

岩武陸

宇佐市(中3)

宇佐市議会議長賞

花火はねえ顔を作るまほうの火

石川莉帆

宇佐市(小4)

宇佐市教育長賞

泡吹と私の恋もほころびて

鳴海舞

宇佐市(中3)

大分県北部振興局長賞

夕日やけた顔が男のくんしょうだ

矢頭正之

上毛町・福岡(小3)

豊の国宇佐市塾賞

夕だちが友達れて来た夕焼けを

溝口光一

宇佐市(中3)

浅井愼平選者賞

夏休みおれと竹刀と友情と

渡邊臣人

宇佐市(中1)

野中亮介選者賞

かくれんぼ寝莫座にもぐる通知表

古門美羽

宇佐市(中1)

平和のともしび賞

原爆の音で消えたよせみの声

佐藤大輝

宇佐市(小6)

第十八回 横光利一俳句大会 入賞作品 平成二十八年(二〇一六年)

【一般の部・特選】 十句

横光利一俳句賞

カンナ咲く石工は石に股がりて

池村惇子

大分市

大分県知事賞

放蕩となりて久しき大文字

花田睦生

北九州市

宇佐市長賞

爽かや日増しに高き堰の音

荒卷勝郎

上毛町(福岡)

宇佐市議会議長賞

少年の耳のさみしき盆の月

山崎一馬

福岡市

宇佐市教育長賞

老い先の行く末案じ蚯蚓鳴く

荒井浩子

知立市

大分県北部振興局長賞

湯の町を敵機素通り終戦日

渕野陽鳥

大分市

宇佐市民図書館協議会長賞

終戦日掩体壕の中農具

阿部嬉子

大分市

豊の国宇佐市塾賞

公園の蛇口の乾く敗戦日

岡汀子

三木町(香川)

浅井慎平選者賞

自転車を盗まれし日よ鰯雲

あがりお  
上尾ヤス子

大分市

野中亮介選者賞

夏期講習窓から見えるホームラン

濱田黎

中津市(高3)

【中学生以下の部・特選】 十句

横光利一俳句賞

夏帽子いつかの砂もそのままに

古門美羽

宇佐市(中2)

大分県知事賞

白い波サーファーたちが動き出す

山下勇太

宇佐市(小4)

宇佐市長賞

蝉の声あの日のことをさげんてる

堀添すず

宇佐市(中1)

宇佐市議会議長賞

ママシ来たムカデもハチもやって来た

田口悠雅

宇佐市(小3)

宇佐市教育長賞

夏祭りげたでちよつと背のびした

南 那奈

宇佐市(中2)

大分県北部振興局長賞

ごきぶりがいろんな場所へ帰ってく

柴崎美結

大分市(小5)

宇佐市民図書館協議会長賞

妹の泣き顔トマトになっている

山下乃愛

小川町・埼玉(中3)

豊の国宇佐市塾賞

六じぞう頭にはえるこけの花

杉本さくら

伊賀市(小4)

浅井慎平選者賞

かにさんをせわしたぼくのなつやすみ

菊地王芽

伊賀市(小1)

野中亮介選者賞

夏休みばっさり切ったうしろ髪

重見 茜

宇佐市(中2)

第十九回 横光利一俳句大会 入賞作品 平成二十九年(二〇一七年)

【一般の部・特選】 十句

横光利一俳句賞

駢糸さらりと抜けし終戦忌

植田桂子

高松市

大分県知事賞

遺されて女へ還る揚羽蝶

高橋千恵

久留米市

宇佐市長賞

ふかし諸言葉やさしくなりにけり

井ノ口睦子

中津市

宇佐市議会議長賞

背の高き冷蔵庫より森の水

桑原千代

宮崎市

宇佐市教育長賞

裏庭の錆びたる鎌や蝉しぐれ

小川恵子

上毛町(福岡)

大分県北部振興局長賞

復員の父に一夜の白緋

岩橋玲子

久留米市

宇佐市民図書館協議会長賞

辻馬車の蹄行き交ふ夏野かな

小野澄子

上毛町(福岡)

豊の国宇佐市塾賞

はばたけるものへ等しく空澄めり

中尾豊子

大分市

浅井慎平選者賞

冬銀河浮き世の銚となりにけり

安藝達也

鳴門市

野中亮介選者賞

熱帯夜胸に冷たき乳房ふたつ

池田典子

篠栗町(福岡)

【中学生以下の部・特選】 十句

横光利一俳句賞

ばあちゃんのうしろでまねするぼんおどり

川鶴大和

宇佐市(小3)

大分県知事賞

走る雲若葉かすめてバトンパス

千代田堅仁

小川町・埼玉(中2)

宇佐市長賞

さわがにがしらなみあいてにすもうとる

黒田愛理

宇佐市(小3)

宇佐市議会議長賞

熱帯夜毎回同じ夢を見る

境 武尊

小川町・埼玉(中3)

宇佐市教育長賞

せみの声私の心つき抜ける

山内はるな

大分市(小6)

大分県北部振興局長賞

チューリップ輝く色はそれぞれに

松田敏英

中津市(中3)

宇佐市民図書館協議会長賞

新記録でた日の空に大入道

加来大凱

宇佐市(小5)

豊の国宇佐市塾賞

天の川僕らを見つめ過ぎて行く

佐藤智陽

浅口市(小6)

浅井慎平選者賞

瀬戸内の夏の青さに貨物船

福島綾乃

小川町・埼玉(小3)

野中亮介選者賞

あの夏が教えてくれたくやし泣き

宮丸朋弥

宇佐市(中3)

第二十回 横光利一俳句大会 入賞作品 平成三十年(二〇一八年)

【一般の部・特選】 十句

横光利一俳句賞

遠くより来る顔して鬼やんま

伊地知順一 始良市

大分県知事賞

熔接の仮面転がる秋の冷

中山幸枝 篠栗町(福岡)

宇佐市長賞

去り難き空の広さや曼珠沙華

小見伸雄 舞鶴市

宇佐市議会議長賞

坑口に父の出を待つ子らの独楽

山本利子 大村市

宇佐市教育長賞

烏瓜熟れて神のみ残る島

岩橋玲子 久留米市

大分県北部振興局長賞

地震の国台風の国原爆忌

近藤伸子 京都市

宇佐市民図書館協議会長賞

隧道の滴るままに廃れけり

伊勢史朗 練馬区

豊の国宇佐市塾賞

旧友と言ふ人来たりサングラス

田中寿典 北九州市

浅井慎平選者賞

父も逝き母逝き蝉もみな逝けり

阿部誠文 北九州市

野中亮介選者賞

白日傘誰も待たない顔をして

田中由美子 大野城市

【中学生以下の部・特選】 十句

横光利一俳句賞

アイスコーヒー片手に降りる無人駅

西 麻裕子

大分市(中3)

大分県知事賞

ヒマワリの後ろで子どもが遊んでる

木梨史也

大分市(小4)

宇佐市長賞

自転車で虹の下まで行けるかな

秋好宥紀

玖珠町(中3)

宇佐市議会議長賞

一二三四と光の玉とぶ螢狩り

賀来杏衣

宇佐市(小3)

宇佐市教育長賞

カブト虫いくさに敗れうらがえる

坪井 馨

宇佐市(小5)

大分県北部振興局長賞

寒い朝菊のにおいが湯に香る

菊川維依

大分市(小5)

宇佐市民図書館協議会長賞

新品の消しゴムでけす夏の夜

深田さやか

川越市(中2)

豊の国宇佐市塾賞

片蔭や滅びし町の表側

大谷友也

川越市(中2)

浅井慎平選者賞

かたつむりねるねるねるねるね

木村英美花

中津市(中3)

野中亮介選者賞

えだ豆の一つ一つに顔がある

平尾明日望

大分市(小4)

第二十一回 横光利一俳句大会 入賞作品 平成三十一年・令和元年(二〇一九年)

【一般の部・特選】 十句

横光利一俳句賞

雷鳴も祭りの音も遠ざかる

諸星 和 世田谷区

大分県知事賞

あめつちに定めしあぎと弓始

金澤諒和 大分市

宇佐市長賞

身の丈の生きし余生や虫浄土

小田祥子 大分市

宇佐市議会議長賞

終戦日同じ時間に飯を食ふ

高野ちか子 大分市

宇佐市教育長賞

ピアニストの去りし舞台や原爆忌

藤目ひとみ 高松市

大分県北部振興局長賞

武道館より女生徒の夏袴

利國春美 高松市

宇佐市民図書館協議会長賞

秋の日や透けて句へる匏脣

尾形康子 上毛町

豊の国宇佐市塾賞

一湾は秋の入口雲流る

中尾豊子 大分市

浅井慎平選者賞

蛸壺の口の虚ろや敗戦日

岡 汀子 三木町(香川)

野中亮介選者賞

嘉手納基地のベース鞆の動かざる

藤原弘美 北九州市

【中学生以下の部・特選】 十句

横光利一俳句賞

カブトムシおちてころんで努力する

田口悠雅ゆうが

宇佐市(小6)

大分県知事賞

どんぐりがぼろぼろおちてりすがくる

田畑美月みづき

宇佐市(小4)

宇佐市長賞

さくらの木花がちるたび春終る

福澤結葉ゆいは

大分市(小5)

宇佐市議会議長賞

すいかわり太陽きらきらゆるる海

中西梨里りり

宇佐市(小6)

宇佐市教育長賞

抜けた歯を見せ合う姿夏の友

福間夏花かはな

宇佐市(小1)

大分県北部振興局長賞

夏休みきれいなうみをみてみたい

平ひかり 宇佐市(小6)

宇佐市民図書館協議会長賞

蚊柱に追いかけられる通学路

末貞怜子

宇佐市(中1)

豊の国宇佐市塾賞

夕日をねきれいにするのは赤とんぼ

清時さあら

大分市(小5)

浅井慎平選者賞

赤トンボの上にとんでる赤トンボ

小松逸希いつき

宇佐市(小5)

野中亮介選者賞

かなしみが春の風に流れてく

熊埜御堂くまのみどうなな

宇佐市(中1)



第二十二回 横光利一俳句大会 入賞作品 令和二年(二〇二〇年)

【一般の部・特選】 十句

横光利一俳句賞	地下鉄の窓の漆黒原爆忌	金澤諒和	大分市
大分県知事賞	サングラスはづし酒宴の主賓席	藤井彰二	福山市
宇佐市長賞	炎天の影つれ歩く草田男忌	岸原邦代	岡垣町(福岡)
宇佐市議会議長賞	ずいき炊く母の厨は薄暗く	石井明美	津久見市
宇佐市教育長賞	そぞろ寒電気は笑うように点く	芝野麦茶	蕨市
大分県北部振興局長賞	百号の画布に色置く今朝の秋	井上寿子	直方市
宇佐市民図書館協議会長賞	公園の蛇口上向き広島忌	富尾和恵	大分市
豊の国宇佐市塾賞	芋の葉の大きな村に住みなせり	齊藤いさを	大津市
浅井慎平選者賞	曼珠沙華遺影より母うつくしき	睦ほたるこ	大分市
野中亮介選者賞	青簾アイロン台の薄き焦げ	米満幹音	鹿屋市

【中学生以下の部・特選】 十句

横光利一俳句賞

二枚目はベランダで読む手紙かな

前橋尚幸まえはしなのおゆき

中津市(中3)

大分県知事賞

うめの色ほしてもつとあかくなれ

東 珀花はな

宇佐市(小5)

宇佐市長賞

小説のページを静かにめくる秋

神田 杏あん

大分市(中3)

宇佐市議会議長賞

次の日は木と石だけの雪だるま

矢野寧々果ねねか

大分市(小6)

宇佐市教育長賞

蝉が泣く後ろから僕が忍びよる

恒住修斗つねずみしゅうと

宇佐市(中1)

大分県北部振興局長賞

めをあけたプールのそこはひろかった

森本和夢ゆめ

宇佐市(小1)

宇佐市民図書館協議会長賞

ソーダ水机の上の水たまり

上平眞之介かみひら

国東市(中3)

豊の国宇佐市塾賞

夏の水キラキラ光る夜の星

小松 夢

宇佐市(小3)

浅井慎平選者賞

つかもくと入道雲に手をのぼす

高持さくら

宇佐市(小6)

野中亮介選者賞

夏の日にじいちゃんが吹くハーモニカ

青松潤斗まぎと

竹田市(中3)

第二十三回 横光利一俳句大会 入賞作品 令和三年（二〇二二年）

【一般の部・特選】 十句

横光利一俳句賞

月光や遅き帰宅の鍵の穴

宇野木邦子 熊本市

大分県知事賞

終戦記念日解凍を待つ魚

湊野陽鳥 大分市

宇佐市長賞

ちちははもはらからもみなひとつ蚊帳

岡村明美 由布市

宇佐市議会議長賞

寒林のその一本をこころぎす

暮目良雨 文京区

宇佐市教育長賞

父母のおらざる町や赤とんぼ

後藤南女 大分市

大分県北部振興局長賞

蝸や五右衛門風呂の熱きこと

武藤紀子 名古屋市

宇佐市民図書館協議会長賞

弟の骨は拾はず生身魂

金澤諒和 大分市

豊の国宇佐市塾賞

車椅子膝に揚羽を憩はせて

ハワード素子 アメリカ

浅井慎平選者賞

大佛の中は空洞秋の風

村上君代 大分市

野中亮介選者賞

生かされてまだ暫くは月を愛づ

小田祥子 大分市

【中学生以下の部・特選】

横光利一俳句賞

明日には一番さいごのせみがなく

永松絢香 あやか

宇佐市(小3)

大分県知事賞

あの夜の花火がむねにさいている

辻生絢羽 つじしょうあやは

大分市(小3)

宇佐市長賞

はかまいりごせんでさまをおんぶする

大西結乃音 ゆのん

宇佐市(小4)

宇佐市議会議長賞

いかつりでいかがこうげきしてくるよ

山下結葵 ゆき

大分市(小3)

宇佐市教育長賞

秋になりパラパラパラと本が鳴る

大塚向日葵 ひまわり

宇佐市(中1)

大分県北部振興局長賞

かぶと虫樹液のためにすもうとる

幡手陸人 りくと

宇佐市(中1)

宇佐市民図書館協議会長賞

かきごおりお日さま先にたべないで

森本和夢 ゆめ

宇佐市(小2)

豊の国宇佐市塾賞

ふきのとう雪の山から顔がでる

菅原美能里 みのり

宇佐市(小3)

浅井慎平選者賞

自転車へ一直線にくる蜻蛉

本多明凜 あかり

宇佐市(中1)

野中亮介選者賞

僕たちは八月六日を忘れない

堤群万 つみぐんま

宇佐市(中3)

第二十四回 横光利一俳句大会 入賞作品 令和四年(二〇二三年)

【一般の部・特選】 十句

横光利一俳句賞

啄木忌父の硯を錢に変へ

田中由美子 大野城市

大分県知事賞

星を座へ一挙に戻し花火果つ

高柳和弘 大分市

宇佐市長賞

秋高し恩に始まる兵の遺書

金澤諒和 大分市

宇佐市議会議長賞

手向け雨止み赫々と大文字

南光翠峰 河内長野市

宇佐市教育長賞

水中花男世帯の真ん中に

岩波千代美 大分市

大分県北部振興局長賞

若冲の虎も寝返る熱帯夜

田中寿典 北九州市

宇佐市民図書館協議会長賞

禅寺に子も猫もをり百日紅

池田典子 篠栗町(福岡)

豊の国宇佐市塾賞

無言館出づる男の愛の羽根

藤井彰二 福山市

浅井慎平選者賞

秋の灯や小さな町のダンスホール

光安弘子 粕屋町(福岡)

野中亮介選者賞

片白草おとがひ細く老いにけり

平田笙子 福岡市

【中学生以下の部・特選】 十句

横光利一俳句賞

夏終わり綴った日記読み返す

佐藤虎宇太こうた 宇佐市(中3)

大分県知事賞

日本中平和になった終戦日

篠田虎珀こはく 大分市(小4)

宇佐市長賞

手花火を絵日記として残しけり

山村彩乃 宇佐市(中1)

宇佐市議会議長賞

広島にピンクの雲がうかぶ夏

西中朱里あかり 大分市(小4)

宇佐市教育長賞

先輩の楽器にうつる入道雲

中村美晴 宇佐市(中1)

大分県北部振興局長賞

流れ星ゆめをかなえてすぐきえる

柚野薫三郎ゆの 大分市(小5)

宇佐市民図書館協議会長賞

扇風機首を振っても人気者

坂本華乃音かのん 宇佐市(小5)

豊の国宇佐市塾賞

ひまわりや廃線沿いの唐揚げ屋

金林倫太郎かなばやしりんたろう 大分市(中3)

浅井慎平選者賞

さみしいねせんこう花火おちるとき

垣添 鈴 宇佐市(小5)

野中亮介選者賞

思い出は麦わらぼうしが知っている

辻生絢羽つじしょうあやは 大分市(小4)

第二十五回 横光利一俳句大会 入賞作品 令和五年(二〇二三年)

【一般の部・特選】 九句

横光利一俳句賞

聖五月グラスの底の光の輪

上尾ヤス子 大分市

大分県知事賞

アトリエに兄の絵いまも敗戦日

岡汀子 三木町(香川)

宇佐市長賞

秋天は大きいテーブル卓布干す

出田量子 長崎市

宇佐市教育長賞

風花や教室といふ宝箱

金澤諒和 大分市

大分県北部振興局長賞

武器作る母は十六広島忌

税田百余 大牟田市

宇佐市民図書館協議会長賞

邯鄲や小さき鍵もて開くる家

桑野英子 福岡市

豊の国宇佐市塾賞

草笛や一兵卒でありし父

高野ちか子 大分市

浅井慎平選者賞

歪みたるダリの時計や原爆忌

豊東美智子 大分市

野中亮介選者賞

風花や相手のいない糸でんわ

平田素子 福岡市

【中学生以下の部・特選】 十句

横光利一俳句賞

絵日記に打ち上げ花火残しけり

後藤陽菜 はるな

宇佐市(小6)

大分県知事賞

草笛の音が鳴りひびく沖繩忌

吉良一優 かずまさ

大分市(小5)

宇佐市長賞

シヤボン玉遠いとこまで会いに行く

吉松美羽 みう

日出町(中3)

宇佐市議会議長賞

夏休み半分すぎて終戦日

佐藤誉仁 よしのり

大分市(小5)

宇佐市教育長賞

若鷹が夏に去り逝く特攻機

岩永彩生 さき

豊後高田市(中3)

大分県北部振興局長賞

お墓参り入道雲に見守られ

利光絢華 あやか

別府市(中3)

宇佐市民図書館協議会長賞

この秋は貴人のために紅をさす

金子春陽 うらら

別府市(中3)

豊の国宇佐市塾賞

広島が真つ赤にそまつた夏の空

永松絢香 あやか

宇佐市(小5)

浅井慎平選者賞

しゃきしゃきとかんでだいすきあまいなし

大和悠弦 やまとゆうづる

宇佐市(小1)

野中亮介選者賞

太鼓の音人が輪になり踊る夏

井本健心 けんしん

宇佐市(中3)

## 横光利一俳句大会のあゆみ(表彰式日程)

回	年		日	時	場 所
第 1 回	平成11年	1999年	8月21日(土)	13:20~13:40	宇佐文化会館大ホール
第 2 回	平成12年	2000年	10月 7日(土)	10:00~12:00	宇佐市民図書館・視聴覚ホール
第 3 回	平成13年	2001年	10月27日(土)	14:00~16:00	宇佐市民図書館・視聴覚ホール
第 4 回	平成14年	2002年	10月26日(土)	14:00~16:00	宇佐市民図書館・視聴覚ホール
第 5 回	平成15年	2003年	11月 1日(土)	14:00~16:00	宇佐市民図書館・視聴覚ホール
第 6 回	平成16年	2004年	10月23日(土)	14:00~16:00	宇佐市民図書館・視聴覚ホール
第 7 回	平成17年	2005年	11月 5日(土)	14:00~16:00	宇佐市民図書館・視聴覚ホール
第 8 回	平成18年	2006年	10月28日(土)	14:00~16:00	宇佐市民図書館・視聴覚ホール
第 9 回	平成19年	2007年	10月27日(土)	14:00~16:00	宇佐市民図書館・視聴覚ホール
第 10 回	平成20年	2008年	10月18日(土)	14:00~15:30	宇佐市民図書館・視聴覚ホール
第 11 回	平成21年	2009年	10月31日(土)	14:00~15:30	宇佐市民図書館・視聴覚ホール
第 12 回	平成22年	2010年	10月30日(土)	14:00~15:30	宇佐市民図書館・視聴覚ホール
第 13 回	平成23年	2011年	10月29日(土)	14:00~15:30	宇佐市民図書館・視聴覚ホール
第 14 回	平成24年	2012年	10月27日(土)	14:00~15:30	宇佐市民図書館・視聴覚ホール
第 15 回	平成25年	2013年	10月26日(土)	14:00~15:30	宇佐市民図書館・視聴覚ホール
第 16 回	平成26年	2014年	11月15日(土)	14:00~15:30	宇佐市民図書館・視聴覚ホール
第 17 回	平成27年	2015年	10月24日(土)	14:00~15:30	宇佐市民図書館・視聴覚ホール
第 18 回	平成28年	2016年	10月22日(土)	14:00~15:30	宇佐市民図書館・視聴覚ホール
第 19 回	平成29年	2017年	10月21日(土)	14:00~15:30	宇佐市民図書館・視聴覚ホール
第 20 回	平成30年	2018年	11月24日(土)	13:30~16:30	宇佐文化会館大ホール
第 21 回	平成31年・令和元年	2019年	11月 2日(土)	14:00~15:30	宇佐市民図書館・視聴覚ホール
第 22 回	令和2年	2020年	10月31日(土)	10:00	コロナのため図書館HPでの発表のみ
第 23 回	令和3年	2021年	12月11日(土)	14:00~15:00	宇佐市民図書館・視聴覚ホール
第 24 回	令和4年	2022年	12月10日(土)	14:00~15:00	宇佐市民図書館・視聴覚ホール
第 25 回	令和5年	2023年	12月 9日(土)	14:00~15:30	宇佐市民図書館・視聴覚ホール

## 横光利一俳句大会のあゆみ(歴代選者と応募状況)

回	年		選者		応募句数	応募人数
第 1 回	平成11年	1999年	清水基吉	倉田紘文	11,000	4,000
第 2 回	平成12年	2000年	清水基吉	倉田紘文	6,800	2,700
第 3 回	平成13年	2001年	清水基吉	倉田紘文	7,614	4,260
第 4 回	平成14年	2002年	清水基吉	倉田紘文	6,451	2,392
第 5 回	平成15年	2003年	清水基吉	倉田紘文	7,135	2,636
第 6 回	平成16年	2004年	清水基吉	倉田紘文	6,606	2,243
第 7 回	平成17年	2005年	清水基吉	倉田紘文	7,570	2,557
第 8 回	平成18年	2006年	清水基吉	倉田紘文	8,105	2,647
第 9 回	平成19年	2007年	清水基吉	倉田紘文	8,263	2,921
第 10 回	平成20年	2008年	立松和平	倉田紘文	8,947	2,994
第 11 回	平成21年	2009年	立松和平	倉田紘文	8,743	3,298
第 12 回	平成22年	2010年	村上 護	倉田紘文	7,574	3,092
第 13 回	平成23年	2011年	村上 護	倉田紘文	7,131	2,740
第 14 回	平成24年	2012年	村上 護	倉田紘文	6,701	2,754
第 15 回	平成25年	2013年	倉田紘文		8,876	3,620
第 16 回	平成26年	2014年	浅井慎平	野中亮介	7,596	3,107
第 17 回	平成27年	2015年	浅井慎平	野中亮介	6,311	2,606
第 18 回	平成28年	2016年	浅井慎平	野中亮介	4,821	1,940
第 19 回	平成29年	2017年	浅井慎平	野中亮介	5,359	2,485
第 20 回	平成30年	2018年	浅井慎平	野中亮介	7,275	2,994
第 21 回	平成31年・令和元年	2019年	浅井慎平	野中亮介	4,992	2,268
第 22 回	令和2年	2020年	浅井慎平	野中亮介	7,730	2,582
第 23 回	令和3年	2021年	浅井慎平	野中亮介	6,098	2,149
第 24 回	令和4年	2022年	浅井慎平	野中亮介	7,206	2,537
第 25 回	令和5年	2023年	浅井慎平	野中亮介	6,991	2,467
合計					181,895	69,989
平均					7,276	2,750

編集・発行 宇佐市民図書館 令和 5(2023)年 12 月 9 日

〒879-0453 大分県宇佐市上田 1017-1

TEL.0978-33-4600 FAX.0978-33-4679

URL.<http://www.usa-public-library.jp/>